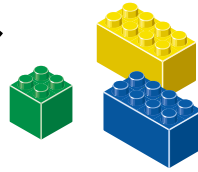


第29回定期総会記念講演

# セクシュアリティを超えて

～多様性が彩る未来～

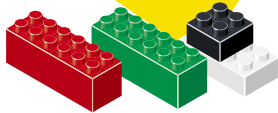
講師 <sup>ぎま ゆりか</sup> 儀間由里香氏  
『Take it! 虹』代表



医療と福祉を考える長崎懇談会の第29回定期総会が2019年10月26日に長崎市で開催され、記念講演として性的少数者に関する啓発や支援に取り組んでいる『Take it! 虹』代表の儀間由里香氏が講演し、会員・市民など51人が参加しました。その概要をご紹介します。



幅広い年代が参加した講演会



◆発行◆  
医療と福祉を考える  
長崎懇談会

◆連絡先◆  
長崎市恵美須町2-3  
長崎県保険医協会  
TEL095-825-3829  
FAX095-825-3893

○主な記事

○第29回定期総会記念講演  
概要報告……………1～5面  
講演会「依存症かも…!?家族の不安と解決への手がかり」案内4面  
○リレー投稿「8050問題」  
南多機関型地域包括支援センター  
立石大輔……………6面

はじめに  
基礎知識から

性的少数者、LGBTなど色々な言葉を最近耳にするようになりましたが、詳しくは知らない方が多いのではないのでしょうか。まず、よく耳にする「LGBT」について説明します。

L (レズビアン) 女性が好きな女性  
G (ゲイ) 男性が好きな男性

B (バイセクシャル) 男性、女性どちらも恋愛対象

T (トランスジェンダー) 戸籍上の性別に違和感を持っている。性別越境者とも呼ばれる。性同一性障害も含まれる。

性的少数者、LGBTなど色々な言葉を最近耳にするようになりましたが、詳しくは知らない方が多いのではないのでしょうか。まず、よく耳にする「LGBT」について説明します。

セクシュアリティについて考える時、大きく分けて次にあげる3つの指標があります。

① 戸籍上性別  
生理機能によって区別される。「性分化疾患」と呼ばれるケースもある。(例えば男女両方に性器を有している、或いはそのどちらも有していないなどの特徴を持つて生まれてくる方のこと)

② 性自認  
戸籍上性別とは関係なく、自分が自分の性別をどう捉えているか。(この戸籍上の性別と性自認が一致しないあるいは、はっきりしないのがトランスジェンダー)

③ 性的指向  
自分自身の恋愛や性愛がどこを指し示しているかという指標。

例えば異性を好きになる人もいるし、同性を好きになる人もいるし、あるいは性別に関わらず恋愛する人もいる。またその一方で恋愛感情を抱かない「アセクシュアル」や物が恋愛対象となる「対物性愛者」(例…エツフェル塔と結婚した)など「好き」の形は様々で、どれがおかしいという事ではないのです。

最近ではLGBTではなく「SOGI」(Sexual Orientation (性的指向) Gender Identity (性自認) の略) という概念が世界的には主流になってきています。

これは、主に自分自身の恋愛傾向(性的指向)と性自認の2つで、その人の性のかたを見つめようという指標です。

これは、主に自分自身の恋愛傾向(性的指向)と性自認の2つで、その人の性のかたを見つめようという指標です。

これは、主に自分自身の恋愛傾向(性的指向)と性自認の2つで、その人の性のかたを見つめようという指標です。

この指標のすばらしい点は、いわゆる性的少数者も多数者も同じ指標の中で自分の性のありかたを見つめることができるという点です。性自認と戸籍上の性別が一致している、自分の身体に違和感がない人を「シスジェンダー」、異性を好きになる人を「ヘテロセクシュアル」とよびます。これら全てを含めて多様な性の一部にしか過ぎないということを覚えておいてほしいです。

よく性の多様性についての話をすると「カタカナが多くてよく分からない」と言われますが、大切なのは言葉をどれだけ知っているかということではなく、今の前にいる人がどんなことを想像しているのか？そして自分がどう寄り添うことができるのかという想像力を忘れないことだと思います。

**左利きやAB型の人と同じくらいいる**

性的少数者は、人口の7・6%存在（13人に1人の割合）していて、これは左利きの人、血液型がAB型の人と同程度の割合と言われています。私はこのパーセンテージを全面的には信用していません。日本国内においてまだまだデータの蓄積が追いついていない現状があるからです。性的少数者はひよっとしたら、カミングアウトしていかないだけで、あなたの家族や古くからの友人や地域の中にいるかも知れません。その理由として、性的少数者はカミングアウトしなければ「いないもの」として扱われるからであり、カミングアウトを躊躇させる原因は多くの課題が立ちはだかつていることが想像できるからでしょう。

私たちの身の回りには多様な性のありかたに関して、不確かで否定的な情報が溢れています。例えば「ホモ、オカマ」といった人をばかにするための言葉、「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく」、カップルは必ず男女の組み合わせ等それが当たり前だと日常生活の中ですり込まれてしまっています。

そんな中で自分の性のありかたに気づいた時、カミングアウトしたらいいと思われるかと思いつく、誰にも相談できずに悩み、性のありかたを含めた自分を受け止めることができにくいといった現状があります。

**子どもたちとLGBT**

当事者の7割が学生時代にいじめを経験し、言葉による暴力、無視などのほか、ズボンや下着を脱がさ

## 第29回定期総会議事開く



本田代表世話人

「医療と福祉を考える長崎懇談会」の第29回定期総会が10月26日、記念講演に先立って開催されました。

総会議事では、本田孝也代表世話人がひきこもり当事者によるトーク対談を行った学習懇談会や、『医療と福祉のてびき2016』の普及など1年間の活動報告を行い、新年度の活動計画（①学習懇談会・講演会などの開催②会報「医療と福祉」の発行③改訂版「医療と福祉のてびき」④その他）を説明しました。次に決算報告と新年度予算案、役員体制が提案され、全て承認されました。役員では、本田孝也代表世話人をはじめとする9人の世話人が選出されました。

### ◇代表世話人

本田 孝也  
（長崎県保険医協会会長、医療法人社団三和会 本田内科医院院長）

### ◇世話人

- 柿田富美枝（財団法人長崎原爆被災者協議会事務局長）
- 下村千枝子（NPO法人らいぶながさき「地域カフェ」責任者）
- (新) 中尾勘一郎（医療法人ホーム・ホスピス中尾クリニック理事長・院長）
- 原崎 健司（生活協同組合ララコープ組合員活動部統括マネージャー）
- 福田多恵子（介護老人保健施設うぐいすの丘相談室長）
- 吉岡 健仁（障害者支援施設サントピア学園管理者）
- 吉田 睦（新日本婦人の会長崎県本部常任委員）
- 米満恭一郎（真珠園療養所精神保健福祉士）

れる等の性的いやがらせ、最近ではSNS上のトラブルもあります。

高校生1万人アンケート調査では、自分は当事者と回答した生徒が10%でしたが、衝撃的な事にLGBTという言葉が当事者の半数以上が知りませんでした。これが具体的に何を招くのでしょうか。インターネット上で「LGBT」と検索した

時と「ホモ・おかま」で検索した時に出てくる言葉は全く違います。もし、学校で多様な性のありかたの学習ができていたら、肯定的な情報や場所、人にアクセスすることができるとです。長崎県内にもこの問題に取り組まれている先生はたくさんいます。

2020年から新しい学習指導要領が改訂されますが、多様な性のありかたについて



ては盛り込まれていません。最近では情報や出会いを求め、インターネットを利用する子どもが多くなっています。誰にも知られず情報を入手できる一方、その情報の真偽がわからない、あるいはサイトで知り合った人から性的被害を受ける等の被害も起こっています。



「アウトテイング」という言葉をご存じですか。アウトテイングとは本人の許可なしに勝手に他人がその人の性のありかたや性自認等の秘密を暴露することです。

一橋大学のロースクールで、このアウトテイングによって男性が亡くなっています。彼は友人にゲイであることをアウトテイングされたため、学校側に相談したにも関わらず、学校側が適切な対応

を怠り彼は学校の屋上から転落死してしまいました。遺族は学校側に訴訟をおこし現在も係争中です。

進路選択の際にもたくさんの悩みごとがあります。性別記入欄に〇をつけきれず、希望のところにいけなかったり、はじめから非正規の道を選ぶ人もいます。また就職してから職場のサポートを受けにくい(例えば、

性別適合手術のための休みがもらえない等)、飲み会の席でのハラスメントなどもあります。日常生活で直面する課題も多く、病院受診時に性別を何度も確認されたり、トイレ、制服、お風呂など性別で分けられているものにしんどさを感じます。

私は現在30歳、沖縄出身です。中学3年の時、女の子を恋愛感情として好きということに気づき、



「これがばれたら、自分はいじめられる」と思いました。このまま誰にも本当のことをいえずにひとりぼっちで死んでいくのかと絶望しましたが、悩んでいることがばれないよう常に笑顔でいました。

高校進学の際に少し気持ちを切り替えて、自分の人生とは恋愛が全てという訳ではないし、仕事を通して誰かの役に立てたら生きていても許されるのではないかと考え、介護福祉科のある高校へ進学。そこで、初めてトランスジェンダーの人と出会いました。自分の事を「ぼく」と言い、制服もスカートではなく、体操服で登校、「自分は男性である」とオープンに

して、周囲も肯定的に受け止めていたことに私は衝撃を受けました。勇気を出し、私が初めてカミングアウトしたのはその人でした。

少数であることは生きにくいのか？必ずしもそうではないと思います。左利きの人が右利き用のはさみを使うとものすごく不便を感じるように、少数であることは確かに不便です。ですが、性的少数者の生きづらさは、周囲の認識が変わることで変われるのではないかと思います。



アジアで初めて台湾で同性婚が合法化され、施行初日だけで300組の申請がありました。長崎市ではパートナーシップ制度が導入されてから現在までに4組が宣誓しています。

また、学校制服の選択制度も始まり、女子生徒がスラックスを選択できる学校が多いようで、長崎でも3校ほど導入しています。一番大切なのは、誰か特定の人が選べるという形でなく、みんなが選べるという点です。

さらに、性別適合手術が保険適用になりました。また鹿児島市では今年4月から公文書の性別記載欄を必要性のないものから削除し始めています。アンケート調査など男女の記入欄は何となくあるが、それは本当に必要なかを一歩立ち止まって考えてほしいです。

同性婚を認めている台湾のような国もあるかと思えば、ロシアのように同性愛を法で禁止している国、同性同士の性交は石打ちの刑という国もあり、世界的にみても性的

少数者の扱いはばらばらです。



自分の身近に性的少数者がいることを想像すれば自然と言動や行動は変わってきます。できれば「レズ・ホモ・おかま」という言葉は差別的な歴史があり、使って欲しくないです。また性のありかたはその人に確認するまではわからないものなので、見た目で決めつけないで欲しいです。

差別的な言動に出会った時に行動できるようになって欲しい。例えば「昨日ホモの番組みた？気持ち悪かったね」と誰かが発言した時に「そういう言葉は使って欲しくない」「誰が誰を好きになってもいい」というふうに。でも実際には全ての人に注意するのは難しいので、非積極的だけど

「一緒に笑わない」というのも一つの方法です。また話題を変えるのも大事なことです。ひよつとしたら、その中につらい思いをしながら、一緒に笑っている人がいるかもしれないのです。それも難しいなら

「その場を離れる」という手もあります。これは何も性的少数者に限定した話ではなく、もっと幅広く様々な差別や人間関係の問題に適用できると思います。



私たち性的少数者も目に見えないが、サポートの気持ちを持っている人もまた、目に見えない存在です。私は中学生の頃、「カミングアウトしたら誰も私を受け止めてくれない」と悩んでいました。実際はそうではなく、受け止めてくれる人

全国ギャンブル依存症家族の会 長崎  
1周年記念セミナー

依存症かも…!?

## 家族の不安と解決への手がかり

参加無料  
事前申込不要

家族の誰かが問題を抱え 周囲が振り回されてしまうとき  
私たちはどのように受け止め どう向き合うことができるでしょうか

と き：2020年2月16日(日) 13:00~16:30 受付開始12:30  
と ころ：長崎市立図書館 多目的ホール (長崎市興善町1-1)  
※駐車場台数には限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

I. 講演「家族が変わるために」  
講師：四戸 智昭先生 (福岡県立大学大学院准教授)

II. 体験談 家族からのメッセージ

III. パネルディスカッション「受け入れること、変えていくこと」

お問い合わせ 090-9723-2651 (担当：古豊)  
主催/全国ギャンブル依存症家族の会 長崎  
後援/長崎県・長崎県保険医協会

はたくさんいたのに、当時の私には見えなかったのです。だからこそ、サポートの意思をもって人はぜひ意思表示をして欲しいのです。

自分は当事者ではないが、サポートの意思を持つている人を「アライ」と呼びます。ここに参加している皆さんにはアライになって欲しいです。

私はシスジェンダーですが、トランスジェンダーの人にとってはアライだと思っています。そのように当事者だけでもアライにもなることもできます。

望んでいることは人それぞれなので、対応に正解はなく、一人一人にあった形で対応していくことが必要です。

最後に  
まともにかえて



この会場で「話は聞いたが、受けとめられない」

という方もいるでしょうが、それも大事です。

「受けとめられない」というのもその人の感情の一部だから尊重したい。受けとめきれない自分

ダメだと思ふ必要はありません。しかし、「受けとめられない」傷つけて

もいい」ではありません。受けとめられないければお互いが適切な距離感をもって暮らしていければと思います。

今までお話ししてきたのはあくまでも私の個人的な一例に過ぎず、性的少数者がみんな同じ事を考えているわけではありません。

みんなに理解してほしいと思っている人、そもそも誰かに理解されなくても自分なりに生きていくから大丈夫ですという人まで多様ですので、ぜひ交流していただきたいと思ひます。

当日の質問より

儀間さんがカミングアウトだけでなく、スピークアウト（思い切って言うこと）している理由何ですか？そしてスピークアウトのゴールは何ですか？



性にこだわりのない年頃の娘が親戚の集まりのたびに、「結婚は？」と言われ苦笑いしている。どのように返したらスムーズか？



友人や家族からカミングアウトされたらどう対応したらいいの？



私が一番、悩んでいた中学生の頃は相談できる人も場所もなく、悩みをますます深刻化させていった。私がオープンにすることで、身近にいることを知ってほしいということと、今日話を聞いた皆さんが、他の人に話をしてというふうに波及して広がっていくことを期待しているからスピークアウトしています。ゴールは私の団体（Takeit!虹）がなくなること。性の多様性を安心して話せる場所をわざわざ作らなくてもいいようになればと思います。

自分は家族、親戚にカミングアウトしているが、「結婚したいと思わない」等でかえています。その親戚がどのくらいの期待値で言っているかにもよるが、私の場合だと「今日の天気は晴れていますね」という会話の一部にしか過ぎない。適当にやり過ぎてもいいのではないかと思います。



関係性の違いもあるが、まずは相手の話したいことを聞いてみる。途中で話を遮ったり、別の話をしちゃうやむやにされると、相手は「自分のことを受けとめてくれたのだろうか」と不安になります。たぶん、カミングアウトしたということは「あなたに知ってほしかった」ということなので、何か特別な対応を望んでいるわけではなく、そのままのあなたで聞いていてよいのではないかと思います。

内閣府調査概要

- 40～64歳(H30年12月内閣府調査実施:H31年3月報告書公表)
- ※中高年層の調査
  - ・対象:満40歳から満64歳の者(本人5,000人、同居する成人)
  - ・期間:H30.12.7～12.24
  - ・方法:調査員による訪問留置・訪問回収
  - ・標本抽出方法:199市町村 200地点(北九州地域の人口20万人以上では3地点)
  - (回収結果)・有効回収数(率):本人3,248人(65.0%)、同居者2,812人

内閣府による定義 (6か月以上次の状態の者)			全 国	
			推計値	調査結果の実数 (率)【3,248人】
広義のひきこもり	も	準ひきこ	24.8万人	19人(0.58%)
	り	き		
	狭	義のひきこ	27.4万人	21人(0.65%)
	義	も		
	の	り		
	計	61.3万人	47人(1.45%)	

※内閣府の推計は、調査実数の割合(発生率)を人口にかけて推計  
 全国推計:2018年の40歳～64歳の人口(4,235万人)×1.45%=61.3万人

リレー投稿

8050問題

多機関型地域包括支援センターの活動より見えてきたもの  
 南多機関型地域包括支援センター(長崎市) 立石 大輔  
 相談支援包括化推進員

私たち、多機関型地域包括支援センター(以下、多機関型)は少子高齢化、地域のつながりの希薄化などの社会背景により、複合的な悩みなどを持つ世帯の相談を、ワンストップで受け止める

私たちが、多機関型地域包括支援センター(以下、多機関型)は少子高齢化、地域のつながりの希薄化などの社会背景により、複合的な悩みなどを持つ世帯の相談を、ワンストップで受け止める

「50」代の子どもの生活を支えるという問題です。その背景にあるのは子どもの「ひきこもり」です。今年3月29日に、平成30年に内閣府が行った調査結果において、中高年のひきこもりが全国に推定61万人いると公表されました。その後、痛ましい事件が続き、社会の注目が集まってきているように感じます。

多機関型には、子育ての問題からお金の問題、障害、介護の問題など、悩みを抱えた全ての世代の方々の相談があります。その世帯構成も様々ですが、相談が一番多いのは親と成人した子だけの世帯から全体の4割を超えています。この全

ています。さて、最近ニュースやネットで、「8050問題」の言葉を見ること増えていきます。8050問題は、「80」代の親が「50」代の子どもの生活を支えるという問題です。その背景にあるのは子どもの「ひきこもり」です。今年3月29日に、平成30年に内閣府が行った調査結果において、中高年のひきこもりが全国に推定61万人いると公表されました。その後、痛ましい事件が続き、社会の注目が集まってきているように感じます。

多機関型には、子育ての問題からお金の問題、障害、介護の問題など、悩みを抱えた全ての世代の方々の相談があります。その世帯構成も様々ですが、相談が一番多いのは親と成人した子だけの世帯から全体の4割を超えています。この全

てが8050問題の世帯ではないのですが、やはり70歳代後半から80歳代の親と40歳代後半から50歳代の子の世帯からの相談が多いと実感しています。

8050問題の多くは子どもが20歳～30歳の頃、何らかの理由により就労に躓き、そのために就労せず自宅内の生活になりがちです。そのまま30年が経過して支えた親に介護が必要となり問題が表出します。その時には介護の問題だけでなく、子どもの障害、世帯の生活困窮等、様々な問題が生じ生活が立ち行かなくなり、社会的に孤立してしまつた深刻なケースへとなることも少なくありません。

8050問題、ひきこもりの解決には長い時間がかかります。私たちもご自宅に伺つても顔を見れずドア越しで話した

り、ひきこもっている子どもへ会うことができないことも少なくありません。それでも、「誰かが家に来てくれている。」「あの人が、親が相談していた人だ。」との印象を持つてもらふことを大切にしています。また私たちだけでなく、親のケアマネジャーや介護の関係者、地域包括支援センター、医療分野、障害分野の専門職など、その世帯に関わっているすべての人と繋がりがから支援していくことも必要だと考えています。

8050問題は、世帯の家族だけで解決することは難しい問題です。誰かが関わり、支援しなくては痛ましい結果へと繋がってしまいます。必要な支援に繋がらず孤立させている世帯に少しでも関わり、問題に気づいた方から私たちに繋げていただきたいと願います。